

# 第6回 三重救急レジリエンス・システム研究会

患者の生命が危機に瀕している救急医療現場において、救急医療者には想像できないような精神的負担がのしかかります。我々はこのような現状を打破するには、高度のストレスにさらされても希望を忘れず折れない心(=レジリエンス)を、医療者のチームプレーでシステムチックに育む必要があると考えています

三重県内にいらっしゃる  
全ての医療従事者  
(特に看護師さん、研修医の先生)  
のご参加をお待ちしています

三重救急レジリエンス・システム研究会

代表世話人

三重大学 救命救急センター 教授 今井寛

三重大学地域救急医療リーダー育成センター 島岡要  
事務局

三重大学 救命救急センター 助教 川本英嗣

日時 平成29年11月7日 18:00—19:00

場所 三重大学医学部附属病院

総合医学教育棟 臨床第2講義室

## 特別講演

## 敗血症性凝固障害がスッと入ってくる小一時間

演者 山川 一馬 先生 M.D., Ph.D.

大阪急性期・総合医療センター 救急診療科医長

司会 三重大学 救命救急センター 助教 川本英嗣

### 演者紹介

山川先生は平成15年に北海道大学医学部を卒業後、大阪大学特殊救急部に入局されました。そして大阪大学医学部研究科博士課程を終了後にHarvard Medical Schoolに留学し、現在は大阪急性期・総合医療センターで救急の第一線で働いておられます。

救急という忙しい臨床をこなしながら、最適な臨床研究スタイルの1つとしてsystematic review論文を書く事を推奨され、また実践されています(J Thromb Haemost. 2015)。

講演では、敗血症性凝固障害についてお話し頂き、同時に救急分野で誰もが認める臨床研究医の一人として研究と臨床の両立の仕方についてもお話しを伺いたいと思います。多数の若手医師、医学生の皆さんの出席をお待ちしています。

**救急医のロールモデルとして最適な先生だと思います！**

本件に関するお問い合わせ：  
三重大学医学部附属病院 救命救急センター  
川本英嗣 E-mail : a-2@umin.net

主催 三重大学地域救急医療リーダー育成センター  
共催 MUECC 三重大学 救命救急センター  
後援 NPO法人 MMC卒後臨床研修センター  
\*本セミナーは大学院セミナーに認定されています